

長久手市行政評価票

事業番号	1	事業の名称	市表彰条例による表彰事業		担当部署	部	課					
						市長公室	政策秘書課					
基本方針	(5)みんなの力を結集する自治と協働のまち	分野別項目	(1)住民と行政が協働するまちづくりを進める	施策の進め方	(1)「新しい公共」の担い手としての意識の醸成	フラッグ	フラッグ項目					
事業の概要	長久手市表彰条例に基づいて、長年市政の振興に寄与した、又は市民の模範と認められる善行があった市民・団体の表彰を行います。事業所管の長等及び自治会連合会長・区長から、表彰条例に基づく表彰対象者の推薦を受け、表彰審査委員会にて審議・決定した被表彰者に対して、表彰状と記念品の贈呈を行います。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	(平成26年度実績) 瀬戸市…公益功労者 個人8人、市政功労者 個人5人 尾張旭市…市政功労者 個人7人、団体2団体 豊明市…市政功労者 個人3人 日進市…市制20周年記念功労表彰 個人35人、団体28団体 東郷町…町政功労者 個人8人、団体1団体						
事業期間	事業開始年度	—	終了(予定)年度	—	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算	
事業の対象 (だれ、何に対して)	市政の振興に寄与又は市民の模範と認められる善行があった市民・団体					うち	一般財源	221	73	216	70	216
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	活動に対して敬意を表すとともに、長年の活動をねぎらう。					国費・県費	0	0	0	0	0	0
						地方債	0	0	0	0	0	0
					その他	0	0	0	0	0	0	
					受益者負担額	0	0	0	0	0	0	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価				
		4月~	7月~	10月~	1月~				H25実績	H26実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		←	→	●	●				H26目標値			H27予算					事業規模 事業費		
① 市表彰条例による表彰事業	市政の振興に寄与又は市民の模範と認められる善行があった市民・団体	推薦	審査	表彰	各課等や自治会連合会長・区長からの推薦を受け、表彰審査委員会にて審議・決定した被表彰者を表彰することによって	各課の長等から推薦を受け、10月に表彰審査委員会を開催。1月の表彰式で個人3人を表彰した。	受彰を承諾した表彰候補者の割合	80	100	%	表彰されることで個人・団体の励みとなる。活動自体への関心や理解が深まるため、対象者には受彰を承諾してもらいたい。	221	73	216	70	216	A	計画通りに実施した。表彰の人数が減少傾向にあることから、各課等に対し、推薦対象となる方の掘り起しを引き続きお願いしていく。	
②																			
③																			
④																			

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
	① 市表彰条例による表彰事業	これまで自治会連合会長・区長からの推薦をお願いしていたが、推薦いただいた個人・団体の活動年数が不明であることも多いため、他市の推薦状況を参考に見直しを行い、H27年度以降からは推薦は各課等の長のみとした。		H27以降新規に実施する事務事業
			感謝状制度	長年、表彰審査委員会委員から提言をいただいていた、感謝状制度を新設する。